



2 小学校で環境美化のお話し 3 原井婦人会の皆さんと北九州エコタウンへ
4 池の周辺はごみが多い 5 朝6時30分、各自ルートを確認し作業開始
6 少し歩くだけでごみ袋がいっぱいに 7 タバコの吸い殻や空き缶も多い
8 水路には畦シートが



1 集めたごみを分別中

地域づくり
close-up
コスモちょぼら会

受け継ごう 美しく自然豊かな上毛町を

集落を越えた 地域の美化活動で 故郷を美しくしたい

上毛町は、美しい自然環境に恵まれ、とても住みやすい町です。この故郷を少しずつでも守り続けたい、よりきれいに住みやすい町にしたいという思いから「コスモちょぼら会」を設立。平成25年に地域づくり活動団体として認定されました。名前の「ちょぼら」とは『ちよこっとボランティア』の省略なのです。

主な活動内容は「毎月第1、第3金曜日の朝に清掃作業実施」「小学校などで環境美化意識の習慣化啓発」「ごみ減量化対策の取り組み」「先進地視察などで学んだことの実践化」です。

上毛町は、美しい自然環境に恵まれ、とても住みやすい町です。この故郷を少しずつでも守り続けたい、よりきれいに住みやすい町にしたいという思いから「コスモちょぼら会」を設立。平成25年に地域づくり活動団体として認定されました。名前の「ちょぼら」とは『ちよこっとボランティア』の省略なのです。

主な活動内容は「毎月第1、第3金曜日の朝に清掃作業実施」「小学校などで環境美化意識の習慣化啓発」「ごみ減量化対策の取り組み」「先進地視察などで学んだことの実践化」です。

上毛町は、美しい自然環境に恵まれ、とても住みやすい町です。この故郷を少しずつでも守り続けたい、よりきれいに住みやすい町にしたいという思いから「コスモちょぼら会」を設立。平成25年に地域づくり活動団体として認定されました。名前の「ちょぼら」とは『ちよこっとボランティア』の省略なのです。

主な活動内容は「毎月第1、第3金曜日の朝に清掃作業実施」「小学校などで環境美化意識の習慣化啓発」「ごみ減量化対策の取り組み」「先進地視察などで学んだことの実践化」です。

ひろつても、ひろつても

ポイ捨てや不法投棄がなかなか減りません。道や川、山などに捨てられているごみを見かけた事も多いと思います。最初はほんの軽い気持ちで誰かがした「ポイ捨て」。しかしその「ポイ捨て」が「ポイ捨て」を呼び、誰かが拾わなければそこはごみのたまり場になってしまいます。

まずは「ごみを捨てない出さない」そして「自分たちの周囲のごみは進んで片づけよう」をモットーに原則、毎月第1、第3金曜日の早朝に1時間30分程度、町の主要道路とその周辺を中心に清掃活動を行っています。上毛町は10号線が中心部を通り、高速道路も開通するなど、東九州の主要な一部を占める存在になり、今後ますます発

り見かけなくなりましたが、家庭から出た残飯などの生活ごみが増えたように感じます。心ない大人の行動に情けなく思います。これからもメンバー一同「ポイ捨てダメ!」と書かれた緑のユニフォームを着て、環境美化をアピールしながら清掃活動を行っていきますのでご協力をお願いします。

まずは「ごみを捨てない出さない」そして「自分たちの周囲のごみは進んで片づけよう」をモットーに原則、毎月第1、第3金曜日の早朝に1時間30分程度、町の主要道路とその周辺を中心に清掃活動を行っています。上毛町は10号線が中心部を通り、高速道路も開通するなど、東九州の主要な一部を占める存在になり、今後ますます発

子どもの頃から 環境美化意識の習慣を

コスモちょぼら会の活動として、小学校におじやましてクリーン運動の展開を呼び掛けています。一昨年は南吉富小学校の『環境活動発表会』、昨年は西吉富小学校の『読み聞かせ集会』において私たちの活動や環境美化についてお話をさせていただきました。また今年度は友枝小学校の児童の皆さんとごみ拾いをする予定です。自分たちが住むまちを自分たちできれいにする、子どもの頃から環境美化意識の習慣化を啓発することで美化の大切さを学び、まち美化への自発的な思いを育ててくれればと思います。

コスモちょぼら会の活動として、小学校におじやましてクリーン運動の展開を呼び掛けています。一昨年は南吉富小学校の『環境活動発表会』、昨年は西吉富小学校の『読み聞かせ集会』において私たちの活動や環境美化についてお話をさせていただきました。また今年度は友枝小学校の児童の皆さんとごみ拾いをする予定です。自分たちが住むまちを自分たちできれいにする、子どもの頃から環境美化意識の習慣化を啓発することで美化の大切さを学び、まち美化への自発的な思いを育ててくれればと思います。

ごみ減量化と先進地の 視察

家庭から出るごみの減量化として、もつとも手軽なのがコンポストです。コンポストは生ごみなどの有機物を微生物や菌などの作用により発酵させ、植物の成長に利用できる有機肥料に変えることができます。コンポストは、家庭から出る生ごみを原材料にしていますので「ごみ出しが楽になる」生ごみの腐敗や悪臭などを防ぐことができます。

一緒に活動しませんか

会員増強については、声かけやポスターなどで募集していますが、なかなか思い通りには行きません。地域の美化活動など一緒に参加していただける方はぜひご連絡ください。

●問い合わせ先

☎ 72-2765(上野)

継続は力なり

清掃活動は、誰でも簡単にできますが、定期的に継続することは根気がいるものです。しかし、美しく誇れる上毛町を守るために、継続することがとても大切です。今後は、現在活動中の定期的な清掃活動に加え、地域での清掃活動の呼びかけや環境保全の標語かポスターを募集してみてはと考えています。

地域づくり活動団体として認定された平成25年からこれまでの間、コスモちょぼら会は計56回の清掃活動を行いました。活動の日時などは、清掃活動後に活動報告書を作成し、次回の活動予定場所や連絡事項を伝えています。清掃活動は集合場所に火把は使用済みの肥料袋や畦シート、電化製品、家財道具などもあります。このようなごみについては役場と連携して対処しています。

また、池の周辺は「ごみ捨て禁止」などの掲示板があるにも関わらず、釣りをした方の用具が毎回のように捨てられており、一向に改善されていないのが現状です。

拾ったごみは分別作業を行い、町の指定ごみ袋に収納して各自持ち帰り、収集日に出しています。これまでの清掃活動を通して、道の駅「しんよしとみ」周辺のごみが多い事が分かりました。「全国の方が集まるこの道の駅が上毛の顔となるので定期的に道の駅周辺の清掃を行なつたらどうか」と言うメンバーの提案もあり、道の駅「しんよしとみ」と協力して美化活動を実施するようになりました。今後は各地区で推進活動を行なっていきたいと考えています。

最近では大型ごみなどの不法投棄はあまり「農業や園芸に利用できる」などの利点がたくさんあります。コスモちょぼら会ではメンバーが町老人クラブ連合会女性部長会において、コンポストなどによる生ごみ減量とその再生利用法などについて発表を行いました。今後は各地区で推進活動を行なっていきたいと考えています。

平成26年11月に、先進地の視察研修として、地域づくり活動団体の原井婦人会の皆さんと北九州エコタウンを見学しました。「ペットボトルリサイクル事業」と「蛍光管リサイクル事業」を中心、深刻な産業公害を乗り越えて資源循環型社会に至るまでの説明を受け、改めて消費者である私たちの正しい分別がいかに大切かが解りました。

清掃活動は、誰でも簡単にできますが、定期的に継続することは根気がいるものです。しかし、美しく誇れる上毛町を守るために、継続することがとても大切です。今後は、現在活動中の定期的な清掃活動に加え、地域での清掃活動の呼びかけや環境保全の標語かポスターを募集してみてはと考えています。